

私たちが開いた！とびっきりの新法への扉  
その向うに広がる障害者福祉の未来を拓こう

## “障害者自立支援法”の 違憲訴訟勝利集会 および 記念講演会のご案内

障害者や事業者に大きな混乱と困難をもたらした「障害者自立支援法」。その廃止が、政府方針として昨年末に打ち出され、新法制定に向けての動きが一挙に進みはじめました。この情勢は、当法の憲違訴訟に踏み切った、京都の9名をはじめとする全国71名の原告たちの勇気ある行動によって創り出されました。

訴訟の原告・弁護団と国との間で「基本合意文書」を結ぶにあたり、長妻昭厚生労働大臣は「拙速な制度の施行により、障害者、家族、関係者に多大な混乱と生活への悪影響を及ぼし、障害者の尊厳を傷つけたことに反省の意を表する」との旨を発言。訴訟から起こった運動が世論を動かし、ついには国をも動かしたのです。そして、今年1月12日から始まった「障がい者制度改革推進会議」は、福島瑞穂内閣府特命担当大臣の冒頭挨拶にもあったように「基本合意文書」と「障害者権利条約」をベースにして進められます。

この情勢をうけて、障害者自立支援法違憲訴訟と基本合意文章の意義を確かめ合い、さらには新しい障害福祉の地平を切り開くための展望を、京都府内の関係者が一堂に集って学び合い、論議する場として、ひいては京都府民の障害者福祉への理解を大きく広げていく機会として、本会を開催します。

開催日時 **2010年5月8日(土)** ※参加費無料

午後1時30分～5時

開催場所 **京都テルサ 大ホール**

京都市南区新町通九条下ル

☎ 075-692-3400



内容



報告

「障害者自立支援法違憲訴訟運動が切り開いてきたもの」

～竹下 義樹氏(障害者自立支援法違憲訴訟弁護団長) および、

障害者自立支援法違憲訴訟京都弁護団／

障害者自立支援法訴訟の勝利をめざす京都の会／

障害者自立支援法訴訟原告の皆さん



記念講演

「私たちが今、新しい障害福祉の地平を切り開く」

～講師・藤井 克徳氏(障がい者制度改革推進会議議長代理)

(日本障害フォーラム(JDF)幹事会議長、日本障害者協議会(JC)常務理事、きょうされん常務理事)



参加の個人・各団体からの発言

「私たちの望むこと」

■主催：障害者自立支援法訴訟の勝利をめざす京都の会／きょうされん京都支部

■協賛：障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会

《問い合わせ》きょうされん京都支部 TEL 075-323-5321